

臨床研究概要

整理番号 13-10-14

研究課題名

アンジオテンシン II 1 型受容体ブロッカー/カルシウムブロッカー配合錠とアンジオテンシン II 1 型受容体ブロッカー/利尿薬配合錠の有用性と安全性の比較

目的

本態性高血圧患者における ARB/CCB 配合錠のレザルタス HD®と ARB/利尿薬配合錠のプレミネント®の有用性と安全性を後向きに調査し検討する。

適格基準

レザルタス HD®またはプレミネント®へ変更された本態性高血圧症患者。性別：問わない。年齢：20歳以上

方法

患者情報、治療内容、身体所見、血液検査（身体所見および血液検査所見は、配合錠投与中の 1 年間のデータを収集）

評価項目

主要評価項目：血圧値、脈拍数、血圧と脈拍の変動性

副次評価項目：有害事象の発生率、臨床検査異常値

対象者：データ収集期間内の患者

データ収集期間：2008年4月1日より2013年9月30日

研究協力病院：二田哲博クリニック、今村内科循環器科クリニック、上瀧内科、きむらしろうクリニック